

こあいさつ

「つなぐ、つながる、つなげる。 下北の未来のために。」

桜とともにやってくる別れと出会いの季節。寒い冬の後に春が来るように、コロナ禍を皆で乗り越えて、明るく笑顔に満ちたそんな年になることを心からお祈り申し上げます。

春のよき日にご卒業、そしてご入学を迎えたみなさん、そして今まで一緒に笑い、一緒に泣き、時には喧嘩をしながら、成長を支えられたご家族の皆様に心からお祝い申し上げます。

2011年3月。東日本大震災が発生して10年が経過しました。多くの人が、当たり前の日常が当たり前ではないことに気づかされました。震災はたくさんの人の大切なものを奪いました。

そして、いまも猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、たくさんの人の大切な生活、大切な思い出、大切な時を奪っています。しかしながら、どんな困難があっても、私たちからは夢や希望は奪えない。「信じる勇気が、未来を変える。」これはある絵本のことばです。この地域を担う若い世代のみなさんは、これから的人生たくさんの喜びと困難が待ち受けています。その経験が、きっと生きられる日が来ます。自分を信じて、夢に向かって挑戦してください。

私自身も新しい春のスタートに、「つなぐ、つながる、つなげる。下北の未来のために。」を掲げ、下北の皆様のもとへ駆け回り、皆様からのご意見を伺い、つないでまいりますので、新年度も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

青森県議会議員 山本 知也



写真:青森県議会第305回定例会

やまもとともや 山本知也 (38歳) Profile

生年月日:昭和58年2月19日生
(むつ市出身)

経歴:奥内小学校、近川中学校、
田名部高校卒(陸上部)
法政大学経営学部経営学科卒

職歴:平成18年 むつ市役所採用
(教育委員会、総合戦略課)
平成30年 むつ市長秘書

県議会:総務企画危機管理委員会
議会運営委員会
原子力・エネルギー対策特別委員会
議会改革検討委員会

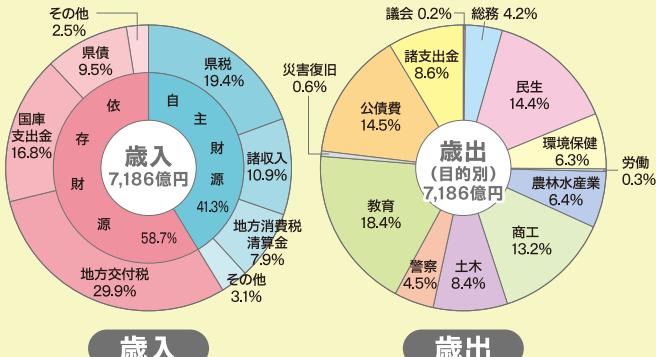
青森県の予算 (令和3年度)

5つのポイント!

- 予算規模7,186億円。前年度比370億円、5.4%の増。
- 県民の命を守り、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を最優先。
- 検査・医療提供体制の確保、雇用維持や事業継続の支援、県民の生業と暮らしを下支えする施策
- コロナの先を見据えた地域経済の回復と発展
- デジタル化の推進など新たな技術や手法による事業展開



令和3年度当初予算



下北の主な事業

(令和3年度当初及び令和2年度補正)

下北全域

- 下北半島縦貫道路むつ南バイパス整備事業
- 国道338号白糠・木野部・大湊II期バイパス整備事業
- 川内佐井線・薬研佐井線整備事業

むつ

- 田名部川・新田名部川水門改築等整備事業
- 浜奥内漁港・関根漁港着底基質新設、護岸新設等整備事業

川内

- 国道338号田野沢拡幅整備事業
- 檜川漁港防波堤改良事業

大畠

- 海峡東部漁場大畠着底基質新設事業
- 正津川漁港防波堤補修事業

脇野沢

- 脇野沢漁港護岸改良事業
- 脇野沢漁港防波堤補修事業

大間町

- 下手浜漁港突堤補修事業
- 奥戸漁港護岸補修事業

東通村

- 野牛漁港防波堤新設事業
- 尻屋漁港岸壁新設事業

風間浦村

- 易国間漁港防波堤改良・突堤補修事業
- 国道279号下風呂・易国間・桑畑落石斜面対策事業

佐井村

- 佐井漁港・牛滝漁港防波堤新設事業
- 国道338号長後・矢越・牛滝落石斜面対策事業



※この他にも様々な事業がありますが、スペースの関係上一部事業を掲載しています。



Topics

表面：あいさつ、青森県令和3年度予算のポイント
裏面：質疑の様子、街頭活動、日々のレポート

県議会へ
想いをつなぐ。

青森県議会での質疑（12月常任委員会）

質問 令和2年度青森県一般会計補正予算（第5号）案における大間・函館航路特別対策事業費補助について

山本の訴え!!

POINT 新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者数の低迷、そして旅客収入が大幅に減っている中で、大間町から函館の航路は、大間町民を含む下北の皆様にとって、医療機関への通院の足でもあり、生活の足でもある。

山本 Q：新型コロナウイルス感染症の感染拡大による大間・函館航路への影響と本事業の概要について伺いたい。

県の回答

答弁：新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により大幅に減少している。このような状況の中、本年11月16日、大間

町及び大間町議会の連名による航路支援に関する要望が出され、県としては、下北地域の住民の生活航路の役割のほか、津軽海峡交流圏の活性化も担う大函丸の適切な維持につながるものであると判断し、大間町に対して補助することとした。



委員会質疑の様子

要望

●今後も航路の維持について、大間町とともに県の支援をいただくことを要望！

質問 新型コロナウイルス感染症に関する公表基準と企業の安全配慮義務について

山本の訴え!!

POINT 新型コロナウイルス感染症による偏見や誹謗、中傷はよくない。そのことについては、県民にしっかりと周知するべきだが、企業には労働安全衛生法第3条に規定されている労働者の安全配慮義務がある。

山本 Q：感染者情報等の公表基準が度々議論され、現在、基準の整理をしているようですが、クラスター発生に備え、情報等の公表基準に加え、高校生の部活動や学校外活動の自粛等の基準を策定し、県民に公表すべきと考えるが、県の見解を伺いたい。

県の回答

答弁：部活動や学校外活動の自粛等に係る基準の策定に関しては、県内の感染状況等に応じて個別に判断し対応してい

く必要がある。アルバイト等については、雇用者と被雇用者が適切に連絡を取り合うこと等により対応していくことになるものと考える。

要望

●大阪では市立の学校において、濃厚接触者が特定され、消毒作業が完了し、安全が確認された後、学校を再開する日付まで、ホームページで公表している。
●他県の好例を参考に、いい取り組みはぜひ本県でも取り入れるべき。



委員会質疑の様子

日々のレポート（活動報告）



街頭活動継続中

3月24日現在 合計425回目



① むつ市中央



② むつ市中央



日々のレポート（活動報告）



- 1 12/15 国道279号「二枚橋バイパス」が全線開通し、整備状況と今後の取組を確認。
- 2 2/16 青森県森林・林業基本計画の実現に向けた林業の現状を調査。
- 3 3/24 宮下むつ市長からコロナ予防接種準備状況の説明を受け、進捗状況を確認。

- ① 2/10 県立高校教育改革推進計画について報告
- ② 2/24 青森県議会第305回定例会の議案について報告

青森県議会議員 山本ともや事務所

〒035-0041 青森県むつ市金曲一丁目7番10号 TEL:070-1143-4500 FAX:017-771-4331
E-mail:yamamototomoyajimusyo@gmail.com URL:<https://www.yamamototomoya.net>

皆様のご意見、ご要望を 山本ともや までお寄せください。

Facebookで
日々の活動を公開

<https://www.facebook.com/aomori.yamatomo>

